

年 表 (旧丸亀市)

(BC.300～AC.300) ・丸亀地方は居住地として開ける

- 大化元年 (645) ・郡家に郡司庁ができる。条里制がしかれる
・宝幢寺、歓喜寺建立
- 応仁元年 (1467) ・奈良元安、丸亀に支城を築く
- 天正5年 (1577) ・織田信長、塩飽島中に海上の特権を確認した朱印状を下付
- 天正15年 (1587) ・生駒親正、讃岐17万6千石に封ぜられる
- 天正18年 (1590) ・豊臣秀吉、塩飽領知確認の朱印状下付
- 慶長2年 (1597) ・生駒親正、一正父子丸亀築城に着手
- 元和元年 (1615) ・播州赤穂より30戸が塩屋にきて製塩業を始める
・一国一城令により丸亀城廃城
- 寛永18年 (1641) ・山崎家治、丸亀城主となり5万3千石を領する
- 寛永19年 (1642) ・山崎家治、丸亀城再建を許される。翌年から再築に着工
- 明暦元年 (1655) ・塩屋橋普請
- 明暦3年 (1657) ・山崎治頼没し絶家
- 万治元年 (1658) ・京極高和、丸亀城主となり6万67石を領する
- 寛文10年頃 (1670) ・丸亀城大手一の門、二の門を南から北へ移築、藩邸建築
- 貞享5年 (1688) ・下金倉村中州に京極家の別館を造り、万象園と命名

- 元禄4年 (1691) ・浜町から中須賀へ架橋し福島橋と名づけ、中須賀を福島町に改める
- 宝永2年 (1705) ・丸亀藩初めて藩札(宝永札)を発行
- 享保19年 (1734) ・塩屋村の教法寺を西本願寺別院とすることを承認
- 寛政6年 (1794) ・藩学校正明館を創立
- 寛政10年 (1798) ・塩飽勤番所を本島宮の浦に建設
- 万延元年 (1860) ・塩飽水主35人乗り組みの咸臨丸、品川からアメリカへ向かう
- 明治2年 (1869) ・京極朗徹、藩籍を奉還し、丸亀藩知事に任ぜられる
- 明治4年 (1871) ・4月 丸亀県が置かれる。二番丁に丸亀県庁舎を開設
・11月 香川県となる
- 明治5年 (1872) ・丸亀郵便役所(郵便局)開設
・丸亀郷校(小学校)開設
- 明治8年 (1875) ・歩兵第12連隊編成
- 明治11年 (1878) ・郡区町村編成法が制定され、那珂多度郡に属し郡役所が設置される
- 明治12年 (1879) ・丸亀区裁判所開設
- 明治14年 (1881) ・塩田の本格的開発が始まる
- 明治21年 (1888) ・第3次香川県となる
- 明治22年 (1889) ・丸亀、多度津、琴平間に鉄道開通
- 明治23年 (1890) ・町制をしく 初代町長大塚一格
・丸亀商工会議所を設立

- 明治26年 (1893)
 - ・丸亀町徽章を京極藩舟印(立鼓)にきめる
 - ・消防組できる
 - ・香川県尋常中学校丸亀分校開校

- 明治31年 (1898)
 - ・香川県丸亀尋常中学校となる

- 明治32年 (1899)
 - ・市制をしく 初代市長豊田元良
(当時の人口23,634人 市域4.74km²)
 - ・実業協会設立

- 明治33年 (1900)
 - ・高松まで鉄道延長

- 明治34年 (1901)
 - ・丸亀市農会設立

- 明治36年 (1903)
 - ・電灯点灯
 - ・丸亀漁業組合設立

- 明治40年 (1907)
 - ・丸亀区検事局開設

- 明治42年 (1909)
 - ・丸亀港内しゅんせつに着手(大正12年に竣工)

- 明治43年 (1910)
 - ・普通電話開通

- 大正1年 (1912)
 - ・ガス事業開始

- 大正2年 (1913)
 - ・市主催による最初の団扇展覧会開催

- 大正4年 (1915)
 - ・丸亀港上屋完成

- 大正6年 (1917)
 - ・仲多度郡六郷村を合併

- 大正7年 (1918)
 - ・幸町に市役所と記念館を新築
 - ・市立丸亀商業学校開校

- 大正8年 (1919)
 - ・亀山公園開設

- 大正9年 (1920)
 - ・第1回国勢調査実施
(人口 24,480人 世帯数 5,750世帯)
 - ・市立職業紹介所開設

- 大正11年 (1922)
 - ・丸亀～善通寺間に電車開通(大正12年に琴平まで延伸)

- 大正12年 (1923)
 - ・香川県中央病院開業

- 大正14年 (1925)
 - ・都市計画開始
 - ・上水道敷設工事着手

- 大正15年 (1926)
 - ・上水道給水開始

- 昭和3年 (1928)
 - ・電車線坂出へ延長

- 昭和5年 (1930)
 - ・丸亀港、指定港湾に編入される
 - ・市立図書館開館

- 昭和7年 (1932)
 - ・市歌制定

- 昭和8年 (1933)
 - ・亀山公園内に延寿閣完成

- 昭和9年 (1934)
 - ・瀬戸内海国立公園指定

- 昭和10年 (1935)
 - ・職業紹介所香川県へ移管
 - ・じんかい焼却場完成

- 昭和11年 (1936)
 - ・丸亀商工会議所設立認可を受ける

- 昭和12年 (1937)
 - ・市営火葬場開設

- 昭和16年 (1941)
 - ・駅前都市計画事業完成(昭和13年度～昭和15年度)

- 昭和18年 (1943)
 - ・丸亀城天守閣国宝に指定

- 昭和19年 (1944) ・丸亀保健所開設
- 昭和21年 (1946) ・民生委員制度発足
・南海大地震がおこる
- 昭和24年 (1949) ・蓬萊橋完成
・母子寮保育所開設
・市営葬祭事業開始
- 昭和25年 (1950) ・天守閣解体修理復元工事完成
・第2水源地(現金倉浄水場)建設着工
- 昭和26年 (1951) ・市公民館開館
・仲多度郡南村と合併
・天守閣重要文化財に指定
- 昭和27年 (1952) ・市営競艇事業開始
・丸亀港が県の管理港湾になる
・市立老人ホーム亀寿園開設
・市消防本部発足
・市教育委員会発足
- 昭和28年 (1953) ・第2水源地完成
・丸亀城趾、史跡に指定
・第8回国民体育大会バレーボール競技開催
- 昭和29年 (1954) ・仲多度郡本島村、郡家村、綾歌郡川西村、土器村と合併
・文化財保護委員会発足
- 昭和30年 (1955) ・綾歌郡飯野村と合併(一部は宇多津町に編入)
・善通寺市原田町及び金蔵寺町の一部(旧竜川村の一部)と合併
・下水道事業に着手
- 昭和31年 (1956) ・市営し尿処理事業開始
・第1回市民体育祭開催
・香川労災病院診療開始
- 昭和32年 (1957) ・市内7地区の農業委員会が統合され市農業委員会発足
・第1回市文化財指定
- 昭和33年 (1958) ・仲多度郡垂水村、広島村と合併
- 昭和34年 (1959) ・手島簡易水道完成
・綾歌郡宇多津町の一部(旧飯野村の一部)と合併

- 昭和35年 (1960)
 - ・国民健康保険開始
 - ・飯野簡易水道完成

- 昭和36年 (1961)
 - ・国民年金制度開始

- 昭和37年 (1962)
 - ・交通安全都市宣言

- 昭和38年 (1963)
 - ・丸亀市少年団体連絡協議会できる
 - ・ごみ処理手数料廃止
 - ・琴参電車廃止
 - ・丸亀城大手一の門、二の門附東西土堀の修理工事完成

- 昭和39年 (1964)
 - ・農協有線放送が始まる
 - ・少年育成センター開設
 - ・新市庁舎完成(現在の大手町二丁目)
 - ・国民宿舎「ほんじま」開館
 - ・学校給食開始
 - ・電話自動化
 - ・丸亀市連合自治会ができる
 - ・臨海工業用地造成事業に着手
 - ・丸亀市清浄センター(多度津町堀江)完成

- 昭和40年 (1965)
 - ・国道11号拡張工事完了
 - ・垂水、川西、郡家、三条町に広域簡易水道が新設され給水始まる
 - ・市立図書館が庁舎敷地内に新築移転
 - ・丸亀青年会議所ができる
 - ・本島給食センター完成
 - ・本島、牛島、広島に送電開始
 - ・丸亀市基本計画策定
 - ・市内の農業協同組合が合併して丸亀市農業協同組合設立

- 昭和41年 (1966)
 - ・丸亀市婦人交通安全部ができる
 - ・手島、小手島に送電開始
 - ・香川県うちわ協同組合連合会ができる

- 昭和42年 (1967)
 - ・城西町に市内初の歩道橋ができる
 - ・臨海工業用地第1期地区約47万㎡完成、昭和町と命名
 - ・丸亀市緑の都市づくり推進協議会ができる
 - ・牛島小・中学校を本島小・中学校に統合
 - ・消防署で救急業務を始める

- 昭和43年 (1968)
 - ・広島給食センター完成
 - ・亀山公園に“赤ちゃんの森”“結婚の森”の記念植樹が始まる
 - ・市民交通傷害保険制度発足
 - ・保育ママ制度発足

- ・広島保育所開設
- ・丸亀城御殿表門、番所長屋土塀の修理工事完成
- ・善通寺、多度津、琴平、満濃、詫間、宇多津、飯山の1市6町で競艇事業組合を設立(44年に仁尾町、47年に仲南町、48年に琴南町と綾歌町加入)
- ・通町・本町商店街のアーケード新設工事完成

昭和44年
(1969)

- ・市民会館完成
- ・市制70周年記念式典を行う
- ・市民憲章制定
- ・上水道第6次拡張事業完成
- ・第1回市民学級開設
- ・丸亀市青年団体連絡協議会ができる
- ・うちわ会館落成
- ・富屋町商店街のアーケード新設工事完成
- ・臨海工業用地造成第2期工事に着手

昭和45年
(1970)

- ・城内に老人いこいの家新設(現在は生涯学習センターに移る)
- ・浜町商店街のアーケード完成

昭和46年
(1971)

- ・「新修丸亀市史」を発刊
- ・文化財保護条例を公布
- ・広域市町村圏に指定される
- ・老人医療費の助成年齢を80歳から70歳以上に引き下げる
- ・臨海工業用地造成第3期工事に着手
- ・都市計画区域の線引決定

昭和47年
(1972)

- ・丸亀市母子愛育会ができる
- ・塩屋保育所で県下初のゼロ歳児保育がはじまる
- ・勤労者住宅建設資金融資制度発足
- ・社会教育指導員制度発足
- ・本島公民館完成
- ・市政モニター制度発足
- ・臨海工業用地造成第4期工事に着手
- ・城内に資料館、図書館完成

昭和48年
(1973)

- ・「塩飽八幡太鼓」ができる
- ・移動図書館車「白鳥号」活動開始
- ・中央学校給食センター完成、小中学校の完全給食開始
- ・川西公民館完成
- ・日曜市が始まる
- ・教育研究所開設
- ・塩屋ポンプ場一部完成、操業を始める
- ・母子住宅と市営住宅を併設した老人ホーム「亀寿園」完成
- ・独り暮らし老人宅にインターホンの取り付けを始める
- ・「こども農園」オープン
- ・臨海工業用地造成第2期地区完成

- 昭和49年
(1974)
- ・牛島簡易水道完成
 - ・城東小体育館完成
 - ・広島西小に離島で初めての鉄筋校舎完成
 - ・城西小学校舎完成
 - ・城北幼稚園園舎移転新築完成
 - ・総合スポーツセンター完成
 - ・青ノ山墓地公園1期工事完成
 - ・乳幼児医療費の助成開始
 - ・昭和町に「清掃センター」完成
 - ・金倉保育所園舎改築
 - ・広島公民館完成
 - ・市民ひろば完成
 - ・特別養護老人ホーム「珠光園」開園
 - ・歩行者天国が始まる
 - ・臨海工業用地造成第3期地区完成
 - ・総合会館完成
 - ・市の木「ヤマモモ」と市の花「サツキ」に決まる
 - ・市制75周年記念式典を行う
 - ・石川県七尾市と親善都市になる

- 昭和50年
(1975)
- ・本島、広島、小手島簡易水道完成
 - ・城南小学校体育館完成
 - ・短期里親制度できる
 - ・飯野町に苗木センター完成
 - ・青ノ山墓地公園完成
 - ・臨海工業用地造成第4期地区完成
 - ・丸亀港が貿易港に指定される
 - ・青ノ山、塩屋北保育所完成
 - ・お年寄り相談(現ふれあい相談センター)を開設する

- 昭和51年
(1976)
- ・城坤公民館完成
 - ・垂水、飯野小学校改築工事完成
 - ・青ノ山で逆L字型古墳みつかる
 - ・公共下水道供用開始
 - ・老人農園オープン
 - ・市民皆体育をめざし学校体育施設を開放
 - ・富士見大橋完成
 - ・米飯給食開始

- 昭和52年
(1977)
- ・垂水、郡家小学校改築工事完成
 - ・老人居室整備資金融資制度を新設
 - ・本島、広島中学校改築工事完成
 - ・城南公民館改築竣工
 - ・飯野山に体力づくりコースオープン
 - ・東汐入川埋立工事完成
 - ・塩飽勤番所解体復元工事完成

- 昭和53年
(1978)
- ・東汐入川緑道公園完成
 - ・広島に国保診療所が完成
 - ・広島小中学校屋内運動場完成
 - ・垂水保育所完成
 - ・塩屋町緑地完成
 - ・小手島小中学校完成
 - ・金山児童館完成
 - ・住居表示整備事業スタート
 - ・土器公民館が改築竣工
 - ・公共下水道城西ポンプ場完成
 - ・広島学校給食センター完成
- 昭和54年
(1979)
- ・郡家公民館が完成
 - ・本島小学校改築工事完了(西分校廃校)
 - ・市民体育館が完成
 - ・「健康都市まるがめ」宣言
 - ・市制80周年記念式典を行う
 - ・市の行政機構が改正され部制が採用される
 - ・城西ポンプ場完成
 - ・中央保育所完成
 - ・手島小学校、中学校改築工事完成
 - ・本島学校給食センター完成
 - ・城辰小学校校舎改築竣工
 - ・南条町に市社会福祉センターが完成
- 昭和55年
(1980)
- ・全国高校総体女子バレーボール大会開催
 - ・中讃広域情報センター発足
 - ・市道中津～田村線が開通
 - ・市の人口7万人を突破
 - ・丸亀港開港 500隻目が入港
 - ・健康バロメーター広場3カ所にオープン
- 昭和56年
(1981)
- ・身障者へ郵送で図書貸し出し
 - ・予算初の 200億円台に乗る
 - ・香川職業訓練短期大学初の入学式
 - ・福島市営駐車場オープン
 - ・丸亀市総合計画策定
 - ・中部流通センター完成
 - ・下水道塩屋中継ポンプ場完成
 - ・シルバー人材センター活動はじまる
 - ・土器川大橋開通
 - ・県道長尾～丸亀線完成
- 昭和57年
(1982)
- ・議会本会議のようを市内の有線テレビで放映
 - ・大手町第二駐車場オープン
 - ・リサイクルセンターがオープン
 - ・島しょ部の地域集団電話を一般電話に全戸切換

- 昭和58年
(1983)
- ・老人保険制度スタート
 - ・丸亀駅前に市営自転車駐車場が完成
 - ・南中学校新設開校
 - ・青ノ山配水池完成
 - ・自転車条例を制定
 - ・塩飽本島マイペースマラソンが始まる
 - ・サンライフ丸亀開設
 - ・四国広域シンポジウム“丸亀プログラム”開催
- 昭和59年
(1984)
- ・国道11号坂出～丸亀バイパスが全線開通
 - ・川西町に県経済連の食鳥センターが完成
 - ・大手町第一駐車場完成
 - ・丸亀港合同待合所完成
 - ・市制第85周年記念式典を行う
 - ・少年育成センターにヤングダイヤルを開設
 - ・青ノ山一号窯跡が県文化財に指定される
 - ・城坤小学校のプール完成
 - ・県立丸亀病院が土器町へ移転新築
- 昭和60年
(1985)
- ・行政事務の一部でオンライン業務スタート
 - ・国鉄高架の基礎工事に着手
 - ・都市計画街路土器線が全線開通
 - ・県立香川丸亀養護学校完成
 - ・本島町笠島の町並みが国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される
 - ・アメニティタウンに指定される
- 昭和61年
(1986)
- ・安達土地区画整理事業が完成し「出合いの塔」建立
 - ・本島の遠見山頂に展望台完成
 - ・丸亀にガールスカウトが誕生
 - ・場外舟券発売場「ボートピアまるがめ」が田村町にオープン
 - ・独居老人宅に緊急連絡用の“あんしん”電話設置
 - ・丸亀橋の架け替え工事完了
 - ・丸亀城外堀(薬研堀)の緑道公園整備工事に着手
- 昭和62年
(1987)
- ・飯野コミュニティセンター完成
 - ・消防南分署完成
 - ・「本島パークセンター」がオープン
 - ・「ニューメディア・コミュニティ構想」の応用発展地域に指定される
 - ・丸亀駅の高架と坂出～多度津間の電化が完成
 - ・「太助燈籠」の整備完了
 - ・駅前再開発事業の「A地区再開発ビル」の起工式
 - ・「コミュニティ・マート構想」推進地域に市中央商店街振興組合連合会が指定される
 - ・海底送水管工事完成、塩飽五島に給水開始

- 昭和63年
(1988)
- ・京極大橋完成
 - ・丸亀港開港 1,500隻目の貿易船が入港
 - ・川西公民館完成
 - ・本島小・中学校にプール完成
 - ・「瀬戸大橋さぬき広島トライアスロン大会」開催
 - ・中津大橋が完成「さぬき浜街道」の高松・多度津間開通
- 平成元年
(1989)
- ・手島小・中学校閉校
 - ・広島小学校にプール完成
 - ・市制90周年記念式典を行う
 - ・「千歳座」の修復工事完了を記念し、歌舞伎公演
 - ・全国高校総体が四国で開催(丸亀市民体育館で剣道大会)
 - ・ふるさと創生事業の対象として、「史跡整備」に決定
 - ・JR丸亀駅前再開発事業の都市計画決定される
 - ・都市型有線テレビ「中讃ケーブルビジョン」が、放送業務開始
- 平成2年
(1990)
- ・第二次総合計画を策定
 - ・JR丸亀駅前に地下駐車場完成
 - ・京極大橋にイルミネーションが点灯
 - ・手島に「自然教育センター」がオープン
 - ・スペイン・サンセバスティアン市と姉妹都市縁組に調印
- 平成3年
(1991)
- ・JR丸亀駅南口広場完成
 - ・猪熊弦一郎画伯が名誉市民に選ばれる
 - ・丸亀市国際交流協会を設立
 - ・丸亀社会保険健康センターがオープン
 - ・丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、図書館完成
- 平成4年
(1992)
- ・ごみを減らす市民会議が結成
 - ・城西小学校にプール完成
 - ・違法駐車等の防止に関する条例が施行
 - ・駐車場案内システムが始動
 - ・まちづくり女性会議が結成
 - ・市民の声を市政にと“ひまわりボックス”の設置、市民対話集会を開催
 - ・中学生が姉妹都市サンセバスティアン市を親善訪問
 - ・国民体育会リハーサル大会を開催
 - ・福祉推進委員制度がスタート
- 平成5年
(1993)
- ・丸亀市行政機構改革
 - ・東四国国民体育祭を開催(バレーボール競技)
 - ・猪熊弦一郎画伯死去
 - ・放送会館内に丸亀平井美術館オープン

- 平成6年
(1994)
- ・健康福祉祭(ねんりんピック)を開催(剣道)
 - ・市制95周年記念式典を行う
 - ・堀家重俊前市長が名誉市民に選ばれる
 - ・認定農業者制度発足
 - ・丸亀城本丸北側石垣の修理工事終了。この際慶長期(築城時)と推定される石垣発見
- 平成7年
(1995)
- ・土器川生物公園の一部オープン
 - ・ごみ減量化推進員制度がスタート
 - ・うちの港ミュージアム「ポルカ」がオープン
 - ・小手島小学校にプールが完成
- 平成8年
(1996)
- ・新行政改革大綱制定
 - ・広島西小学校廃校
 - ・丸亀市環境保全型農業推進方針策定
 - ・環境基本条例制定
 - ・ミモカ、競艇のインターネット・ホームページ作成
 - ・競艇場屋外型大型映像装置(業界日本最大)の設置
 - ・丸亀市身体障害者福祉連合協会設立
- 平成9年
(1997)
- ・築城四百年を祝う記念行事を開催
 - ・クリントピア丸亀操業開始
 - ・コミュニティバス「ぐるっと」運行開始
 - ・第12回国民文化祭かがわ'97を開催
 - ・県立丸亀競技場が落成
 - ・城西公民館「プルヌス城西」完成
 - ・丸亀ハーフマラソン大会開催
- 平成10年
(1998)
- ・堀家重俊前市長死去(1/11)
 - ・四国'98総体開催(総合開会式、陸上競技、アーチェリー)
 - ・保健福祉センター建設工事に着手
 - ・市の人口8万人を突破
 - ・全地区でコミュニティが組織される
- 平成11年
(1999)
- ・「桜谷聖苑」が綾歌町に完成(一市二町の葬斎場)
 - ・チャレンジデーに初参加(岩手県水沢市と対戦)
 - ・市制100周年記念式典を行う
 - ・片岡勝太郎氏が名誉市民に選ばれる
 - ・中国・張家港市と友好都市提携を結ぶ
 - ・丸亀勤労者総合スポーツ施設「サン・ビレッジ土器川」が完成
 - ・保健福祉センター(ひまわりセンター)完成
 - ・まちづくり市民宣言・男女共同参画都市宣言・イメージソング「城のある町」の発表
 - ・まちをきれいにする条例制定

- 平成12年
(2000)
- ・初めて公認マラソンコースを使って香川・丸亀ハーフマラソン大会が開催される
 - ・国民健康保険本島診療所開設
 - ・四国職業能力開発大学校(四国ポリテクカレッジ)が誕生
 - ・介護保険制度、情報公開制度の運用がスタート
 - ・まるがめ婆娑羅まつりが開催される
 - ・中心市街地の活性化を目指す丸亀TMOが設立される
- 平成13年
(2001)
- ・第55回香川・丸亀ハーフマラソン大会開催(高橋尚子選手出場)
 - ・丸高附属幼稚園57年の歴史に幕
 - ・JR丸亀駅発阪神行き的高速バスが運行開始
 - ・第三次丸亀総合計画(ばさらプラン)を策定
 - ・ふたば西保育園が開園(市内初の公設民営保育所)
 - ・「まるがめ婆娑羅大使」登場
 - ・クリーンセンター着工
 - ・第1回平和の集い開催
- 平成14年
(2002)
- ・丸亀一本島間に新造船が就航
 - ・レクリエーション施設「くるりん広場」完成
 - ・行政組織改革で12部46課を9部37課に再編
 - ・第1回「醍醐の花見・IN・丸亀城」開催
 - ・全国広報コンクールで「テレビ広報まるがめ」内閣総理大臣賞受賞
 - ・丸亀市住民基本台帳ネットワークシステムが稼働
 - ・クリーンセンター丸亀完成
 - ・本島町林野火災で160ヘクタールを焼失
(8月20日午後出火、9月3日鎮火宣言)
 - ・丸亀市少年少女合唱団結成
- 平成15年
(2003)
- ・丸亀市、綾歌町、飯山町法定合併協議会発足
 - ・市内市立幼稚園、小学校、中学校で二学期制を導入
 - ・住民基本台帳ネットワークシステム二次稼働
 - ・四国防災トップセミナー開催
 - ・第16回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク香川2003」開催
 - ・猪熊弦一郎生誕100周年
- 平成16年
(2004)
- ・1市2町の首長が合併協定書に調印
 - ・飯野小に新体育館が完成
 - ・倉敷市からハクチョウのヒナ3羽が亀山動物園に
 - ・中国、張家港市訪問団が来亀
 - ・台風16号で県内各地に大きな被害
 - ・総務大臣の告示で1市2町の合併が正式に決定
 - ・新市の市章デザインが決定
 - ・うちの港ミュージアムの入館者が20万人を突破
 - ・本島の緑再生のためボランティア植林
- 平成17年
(2005)
- ・丸亀駅にエレベーターが設置される
 - ・丸亀市閉市
 - ・丸亀市・綾歌町・飯山町が合併し、新「丸亀市」誕生

年 表（旧綾歌町）

- (BC300頃) ・栗熊住吉に快天山古墳がつくられる
- (640頃) ・讃岐国は11郡に分けられ鶉足郡がおかれる
- (660頃) ・条里制が広く行われる
- 寛永14年
(1637) ・大庄屋岡田久次郎亀越池築造完成
- 貞享元年
(1684) ・讃岐国高松領郡村高辻帳に鶉足郡、富熊村・栗熊村・岡田上村・岡田下村・岡田東村・岡田西村とある
- 明治20年
(1887) ・環池・宮北・東岡小学校が統合して岡田小学校となる
・富熊・栗熊東・栗熊西・上法軍寺の4か村を鶉足郡第7番学区とし、富熊小学校を本校として他を分教場とする
- 明治22年
(1889) ・町村合併により岡田村、栗熊村、富熊村となる
- 明治25年
(1892) ・栗熊・富熊小学校が独立小学校となる
- 明治31年
(1898) ・美合・造田・長炭・岡田4か村組合立岡田高等小学校を開設
- 明治32年
(1899) ・郡制公布。綾歌郡ができる
- 大正3年
(1914) ・岡田村、栗熊村公設消防組合設置
- 昭和19年
(1944) ・各村に農業会ができる
- 昭和23年
(1948) ・栗熊・富熊組合立久栄中学校設立
- 昭和26年
(1951) ・町村合併により、栗熊村・富熊村が久万玉村となる
・久栄中学校は久万玉中学校と改称

- 昭和34年 (1959)
 - ・久万玉村と岡田村が合併して綾歌町となる
 - ・綾歌町消防団結成
 - ・小学校を栗熊・富熊小学校に改称
 - ・中学校は久万玉中学校が東教場、岡田中学校が西教場となる

- 昭和35年 (1960)
 - ・岡田小学校にプール完成
 - ・有線放送業務開始
 - ・綾歌町商工会設立

- 昭和38年 (1963)
 - ・岡田・久万玉中学校が廃校され、綾歌中学校となる
 - ・綾歌郡老人ホーム開設

- 昭和39年 (1964)
 - ・飯綾葬祭組合設立

- 昭和40年 (1965)
 - ・綾歌町学校給食センター開設

- 昭和41年 (1966)
 - ・綾歌中学校校舎完成

- 昭和42年 (1967)
 - ・岡田幼稚園園舎・プール完成
 - ・富熊小学校プール・音楽教室完成

- 昭和43年 (1968)
 - ・香川用水幹線水路工事着工
 - ・馬指交差点に綾南警察署管内初の信号機設置

- 昭和44年 (1969)
 - ・綾歌中学校・栗熊小学校屋内運動場完成
 - ・第18回全国花き生産者香川大会の視察団が来町

- 昭和45年 (1970)
 - ・町民プール完成

- 昭和46年 (1971)
 - ・大原地区で県営開拓パイロット事業始まる
 - ・「おはようサイクリングの会」発足

- 昭和47年 (1972)
 - ・富熊小学校校舎完成
 - ・町史編さん事業始まる
 - ・有線放送自動電話開通

- 昭和48年 (1973)
 - ・飯綾消防組合設立
 - ・綾歌町章を公募により決定
 - ・栗熊小学校校舎完成
 - ・久万玉簡易水道浄水場完成
 - ・「岡田おどり」保存会発足

- 昭和49年
(1974)
 - ・香川用水幹線水路完成
 - ・飯綾し尿処理組合設立
 - ・町制15周年記念「第1回町民体育祭」開催
 - ・第1回綾歌まつり開催

- 昭和50年
(1975)
 - ・農村総合整備モデル事業着手
 - ・栗熊小学校ランチルーム建設

- 昭和51年
(1976)
 - ・栗熊保育所園舎完成
 - ・第1回町民オリエンテーリング大会開催

- 昭和52年
(1977)
 - ・有線放送電話自動放送装置完成、町外接続を廃止

- 昭和53年
(1978)
 - ・町役場新庁舎完成
 - ・久万玉簡易水道記念碑落成
 - ・農村環境改善センター開館

- 昭和54年
(1979)
 - ・富熊小学校屋内運動場完成
 - ・岡田保育所園舎完成
 - ・綾歌中学校吹奏楽部が「吹奏楽コンクール四国大会」で第1位に

- 昭和55年
(1980)
 - ・綾歌中学校特別教室完成
 - ・人口が1万人を突破

- 昭和56年
(1981)
 - ・綾歌中学校武道場と夜間照明施設完成
 - ・農村地域農業構造改善事業スタート

- 昭和57年
(1982)
 - ・県道坂出貞光線が国道438号に昇格
 - ・青少年健全育成協議会発足
 - ・地域農業の振興と住民相互のふれあいを目的に第1回「ふるさとまつり」を開催
 - ・第1回綾中吹奏楽部サマーコンサート開催

- 昭和58年
(1983)
 - ・町民プールで県高校総体水泳大会開催

- 昭和59年
(1984)
 - ・町制25周年記念行事開催
 - ・綾歌音頭完成
 - ・町内小中学校の校歌をレコードに
 - ・岡田・富熊各農村研修センター、学校給食センター、綾歌中学校特別教室の調理室・図書室等完成
 - ・県下最大の弥生式竪穴住居を含む遺跡発見
 - ・第1回職域団体対抗インディアカ大会開催

- 昭和60年
(1985)
- ・県水導入開始
 - ・綾歌町森林公園畦田キャンプ場オープン
 - ・土器川河川敷グラウンド完成
 - ・町社会福祉協議会の「給食サービス」始まる
- 昭和61年
(1986)
- ・岡田小学校プール完成
 - ・畦田キャンプ場管理棟完成
 - ・綾歌ニュータウン本格着工
- 昭和62年
(1987)
- ・町花に「きく」町木に「もちの木」を選定
 - ・綾歌町まちづくり推進協議会発足
 - ・綾歌シルバー人材センター始動
- 昭和63年
(1988)
- ・町老人福祉センター(湯舟道)完成
 - ・瀬戸大橋博88四国「綾歌町の日」に3団体が出演
 - ・綾歌中学校吹奏学部初の全国大会出場
- 平成元年
(1989)
- ・町制30周年記念行事開催
 - ・綾歌10景選定
 - ・綾歌中学校屋内運動場で「NHKのだ自慢」公開録画
 - ・「岡田おどり」レコード化
 - ・新高松空港完成でリムジンバスの停留所が岡田中央に
 - ・綾歌ニュータウン完成
 - ・町生活改善クラブが料理本「綾歌の味30選」を作成
 - ・第1回「童謡フェスティバルinあやうた」開催
- 平成2年
(1990)
- ・綾歌町地域振興基金設置
 - ・綾歌中学校が健康優良校県1位に
- 平成3年
(1991)
- ・「レオマワールド」オープン
 - ・町役場前に東四国国体の広告塔設置
- 平成4年
(1992)
- ・第1回「健康まつりinあやうた」開催
 - ・第1回町民綱引き大会開催
 - ・第1回ハイキング大会開催
- 平成5年
(1993)
- ・東四国国体で「家庭婦人バレーボール競技会」開催
 - ・国体炬火リレーに町内小中学生130人が参加
 - ・富熊小学校新校舎完成
 - ・町民プールを大規模改修
- 平成6年
(1994)
- ・綾歌中学校がよい歯の学校審査会で県特選校に
 - ・研修施設「ゆうとぴあ綾歌」開館
 - ・綾歌日曜朝市」開設
 - ・「レクリエーション農園」開設
 - ・綾歌中学校のサマーコンサートは同年からスプリングコンサートに
 - ・「広報あやうた」創刊200号
 - ・富熊保育所増築工事完成

- 平成7年
(1995)
- ・下水道工事始まる
 - ・ごみの分別収集始まる
- 平成8年
(1996)
- ・綾歌町文化財保護協会設立
 - ・町役場庁舎にエレベーター設置
 - ・飯綾消防署新庁舎・訓練塔完成
 - ・綾歌中学校吹奏楽部四国大会金賞受賞で2度目の全国大会へ
 - ・総合会館「アイレックス」オープン
- 平成9年
(1997)
- ・瀬戸内中讃環境保全組合(周辺1市3町)の新ごみ処理施設
クリントピア丸亀完成
 - ・第1回あやうた音楽祭開催
 - ・「第12回国民文化祭かがわ'97」の「民謡民舞の祭典」を総合会館
アイレックスで開催
 - ・「綾歌町民憲章」制定
- 平成10年
(1998)
- ・農業集落排水処理場(赤坂地区)が完成
- 平成11年
(1999)
- ・町制40周年記念行事開催
 - ・新葬斎場、桜谷聖苑完成
 - ・富熊小学校プール完成
 - ・中讃広域行政事務組合一般廃棄物最終処分場エコランド林ヶ谷が
仲南町に完成
 - ・第3次総合計画策定
- 平成13年
(2001)
- ・あやうたふれあいプラザが完成
 - ・国道32号綾歌バイパス一部供用開始
 - ・町内循環バス「おでかけバス」運行開始
 - ・情報公開制度がスタート
 - ・コミュニティ会館完成
- 平成14年
(2002)
- ・保健福祉センターが完成
- 平成15年
(2003)
- ・丸亀市・綾歌町・飯山町合併協議会設置
 - ・竜王山に遊歩道が完成
 - ・総合運動公園テニスコートが完成
- 平成16年
(2004)
- ・合併協定書に調印
 - ・総務大臣が新「丸亀市」を告示
 - ・快天山古墳国史跡に指定
 - ・「ニューレオマワールド」リニューアルオープン
- 平成17年
(2005)
- ・あやうた幼稚園園舎完成
 - ・綾歌町閉町
 - ・丸亀市・綾歌町・飯山町が合併し、新「丸亀市」誕生

年 表 (旧飯山町)

- 大化元年 (645) ・上法・下法の平野部、川原付近、西坂元に条里制がしかれる
- 天平12年 (740) ・行基三谷寺創建と伝える
- 永禄元年頃 (1558ころ) ・楠見池築造される
- 慶安元年 (1648) ・矢延平六、仁池を築く
- 寛文4年 (1664) ・真時村・西坂本村・河原村・東坂本村・上村・下村・小川村の近世村名がはじめて出そろふ
- 明治16年 (1883) ・下法軍寺尋常小学校ができる
- 明治23年 (1890) ・町村合併により、坂本村・法勲寺村が誕生する
- 明治25年 (1892) ・法勲寺尋常小学校・坂本尋常小学校ができる
- 明治30年 (1897) ・法勲寺村農会・坂本村農会設立
- 大正11年 (1922) ・郡立綾歌農業学校が県立飯山農業学校となる
- 昭和22年 (1947) ・坂本中学校開校
・法勲寺中学校開校
・坂本消防団設立される
- 昭和23年 (1948) ・飯山高等学校開校
- 昭和28年 (1953) ・組合立飯山中学校開校
- 昭和31年 (1956) ・法勲寺村と坂本村が合併し、飯山町が誕生
・初代町長に井上正八氏就任
- 昭和32年 (1957) ・西坂元地区・三谷地区簡易水道竣工
・カーネーション栽培の取り組み始まる

- 昭和33年 (1958)
 - ・国民健康保険法が交付され、国民健康保険事業開始
 - ・川原地区簡易水道竣工
- 昭和34年 (1959)
 - ・北小学校プール完成
- 昭和35年 (1960)
 - ・東坂元地区簡易水道竣工
 - ・飯山町商工会設立
 - ・促成菊栽培の取り組み始まる
- 昭和36年 (1961)
 - ・全町に有線放送電話開通
 - ・東小川地区・上法地区簡易水道竣工
 - ・電照菊の栽培始まる
- 昭和37年 (1962)
 - ・町営火葬場を十三塚に建設、霊柩輸送を始める
 - ・南小学校プール完成
- 昭和38年 (1963)
 - ・何十年来の寒波襲来、農作物に大被害
 - ・春の長雨を契機としてビニール利用のハウス栽培始まる
 - ・坂本桃共選場建設、産地の近代化進む
- 昭和39年 (1964)
 - ・飯綾葬祭組合結成
 - ・第2代町長に新土光夫氏就任
- 昭和40年 (1965)
 - ・仁池の改修工事着手
 - ・レタスの栽培始まる
- 昭和41年 (1966)
 - ・飯山町章制定
 - ・川崎重工(株)飯山団地建設工事着工
 - ・飯南農業協同組合発足
 - ・南公民館完成
- 昭和42年 (1967)
 - ・県営住宅飯山団地建設工事着工
 - ・町道三ノ池久保線新設
 - ・中央公民館完成
 - ・県営久保団地の造成工事着手
- 昭和43年 (1968)
 - ・北小学校第一棟校舎完成
 - ・善通寺市ほか10町競艇事業組合加入
 - ・仁池の堤防・樋管・余水吐の工事完了
- 昭和44年 (1968)
 - ・役場庁舎敷地内移転増改築
 - ・南小学校管理棟完成
 - ・稲作転換の試行として、施設ふき・白菜・キャベツの集団栽培始まる
- 昭和45年 (1970)
 - ・北第二保育所完成
 - ・町道北岡国持線新設

- 昭和46年
(1971)
 - ・南北小学校体育館完成
 - ・有線放送電話ダイヤル自動化
 - ・電々公社電話ダイヤル自動交換化
 - ・県住宅供給公社亀山団地造成工事着工
 - ・町道坊下川原線新設

- 昭和47年
(1972)
 - ・上水道拡張工事楠見池浄水場着工
 - ・中讃地区広域行政振興整備事務組合加入
 - ・中讃環境衛生組合加入
 - ・飯山農業振興地域の指定を受ける
 - ・特別養護老人ホーム「紅山荘」開設
 - ・商工会館建設

- 昭和48年
(1973)
 - ・1歳未満の乳児医療費無料化
 - ・飯山中学校移転新築工事竣工
 - ・上水道創設に伴う拡張工事(第1次)竣工
 - ・飯綾消防署発足
 - ・収集車を購入して、し尿処理業務を開始

- 昭和49年
(1974)
 - ・し尿・ごみ全町処理実施
 - ・飯山中学校プール完成
 - ・南幼稚園新築移転
 - ・北第一保育所新築移転
 - ・坂本地区農免道路(町道岸ノ上青石線岸ノ上～楠見)完成
 - ・飯山町長期振興計画策定
 - ・大窪池改修工事着手(県)

- 昭和50年
(1975)
 - ・北小学校第3棟校舎、南小学校南棟校舎完成
 - ・主要町道アスファルト舗装実施
 - ・坂本地区農道(町道岸ノ上青石線楠見～青石)完成

- 昭和51年
(1976)
 - ・印鑑証明が手帳方式にかわる
 - ・老人福祉センター、母子健康センター完成

- 昭和52年
(1977)
 - ・南小学校北棟校舎完成
 - ・給食センター完成
 - ・三谷団地入居始まる
 - ・町道坊島田線新設

- 昭和53年
(1978)
 - ・楠見地区にごみ焼却処理施設完成
 - ・北地区公民館、町民武道館完成
 - ・教育集会所富士見館完成
 - ・有線放送電話公社線接続業務廃止
 - ・アスパラガスの栽培始まる

- 昭和54年
(1979)
 - ・町の会計制度に指定金融機関を採用
 - ・「香川県ふじみ園」開設
 - ・飯山町健康づくり推進協議会設置
 - ・飯山町食生活改善推進協議会結成

- 昭和55年
(1980)
- ・町民憲章、町木制定
 - ・北小学校管理棟、第2棟校舎完成
 - ・町民体育館完成
 - ・南保育所新築移転
 - ・公営住宅4戸完成
 - ・長閑地区小規模排水事業完成
 - ・城山地区開拓地道路(町道割古額坂線)整備事業完成
- 昭和56年
(1981)
- ・岡地区・沖地区・楠見地区小規模排水事業完成
 - ・飯山町社会福祉協議会設立
 - ・坂本念仏踊保存会が発足
 - ・ドルカス乳児保育所開設
 - ・皇太子明仁親王殿下・美智子妃殿下「香川県ふじみ園」をご視察
 - ・大窪池改修工事完了
- 昭和57年
(1982)
- ・北幼稚園新築移転
 - ・南地区第二公民館完成
 - ・公営住宅4戸完成
 - ・町営中の坪墓地完成
 - ・飯山西幹線の新設事業に着手
- 昭和58年
(1983)
- ・老人保健事業開始
 - ・南小学校南棟校舎完成
 - ・北小学校第4棟校舎・第2運動場完成
 - ・飯山中学校北棟校舎完成
 - ・県水受水に伴う上水道拡張工事(第2次)竣工
 - ・楠見池堤防改修工事着手(県)
- 昭和59年
(1984)
- ・町全域が飯山都市計画区域となる
 - ・上法軍寺児童館完成
 - ・飯山町消防団、香川県消防操法大会ポンプ車の部で優勝
- 昭和60年
(1985)
- ・電算事務オンライン稼働開始
 - ・飯山町図書館完成
 - ・町民意識調査実施
 - ・第1回町民健康づくりのつどい開催
- 昭和61年
(1986)
- ・飯山町総合計画策定
 - ・町制施行30周年記念行事として「第1回桃源郷駅伝競走大会」
「第1回おじよまつり」開催
 - ・町花制定
 - ・飯山音頭制定
 - ・庁舎新築移転
 - ・不燃物ごみ処理施設完成
 - ・公営住宅4戸完成
 - ・町道飯山西幹線(飯野～下真時)開通
 - ・四国横断道中心杭打設
 - ・飯山町消防団、全国消防操法大会ポンプ車の部に
香川県代表として出場

- 昭和62年
(1987)
- ・地籍調査完了
 - ・町営十三塚墓地完成
 - ・公営住宅4戸完成
 - ・四国横断道幅杭打設
- 昭和63年
(1988)
- ・飯山町誌発刊
 - ・飯山総合運動公園が都市計画決定
 - ・飯山中学校管理棟校舎完成
 - ・町道三谷東割古線完成
 - ・坂本地区土地改良総合整備事業完成
 - ・四国横断道関連土地改良事業、営農施設等整備事業開始
 - ・楠見池堤防工事完了
- 平成元年
(1989)
- ・飯山総合運動公園着工
- 平成2年
(1990)
- ・有線放送電話事業廃止
 - ・町道飯山西幹線全線開通
 - ・南北小学校プール完成
 - ・四国横断道飯山トンネル工事竣工
 - ・第48回国民体育大会飯山町実行委員会設立
- 平成3年
(1991)
- ・有線放送事業開始
 - ・飯山総合運動公園体育館完成
 - ・楠見池浄水場オゾン・活性炭処理施設完成
 - ・東四国国体さわやか飯山町民運動推進協議会設立
 - ・紅山ケアセンター開所、飯綾デイサービス事業開始
- 平成4年
(1992)
- ・飯山派出所が完成し、南駐在所を閉鎖
 - ・南小学校管理棟完成
 - ・町道中尾仁池線新設
 - ・少年育成センター開設
- 平成5年
(1993)
- ・飯山町在宅支援センター開設
 - ・北小学校集いの木の家完成
 - ・ピーチハウス飯山完成
 - ・第48回国民体育大会・東四国国体秋季大会男子バレーボール競技開催
 - ・飯山町流域関連公共下水道着工
 - ・町道明見割古線新設
- 平成6年
(1994)
- ・飯山町老人保健福祉計画策定
 - ・55年ぶりの雨乞い念仏踊り
 - ・ねんりんピック'94なぎなた交流大会開催
- 平成7年
(1995)
- ・第2次飯山町総合計画策定
 - ・町道野津郷線新設
 - ・都市計画道路の決定(飯山バイパス線・飯山中央線)

- 平成8年
(1996)
 - ・町制施行40周年
 - ・飯綾消防組合新庁舎落成

- 平成9年
(1997)
 - ・クリントピア丸亀供用開始
 - ・楠見池親水護岸・遊歩道整備事業着手
 - ・南保育所大規模修繕事業

- 平成10年
(1998)
 - ・全国高校総体女子ソフトボール競技開催
 - ・子育て支援センター設立(第二保育所)
 - ・第3次飯山町行政改革大綱策定

- 平成11年
(1999)
 - ・岡地区農業集落排水施設供用開始
 - ・桜谷聖苑供用開始
 - ・地域振興券交付
 - ・中讃広域一部事務組合の統合(中讃広域行政事務組合)

- 平成12年
(2000)
 - ・楠見池親水護岸、遊歩道完成
 - ・大窪谷・樋の口地区ほ場整備完成
 - ・総合保健福祉センター供用開始
 - ・庁舎分館改修工事

- 平成13年
(2001)
 - ・町制施行45周年
 - ・西坂元地区農業集落排水施設供用開始
 - ・IT講習会開始
 - ・乳幼児医療費助成を6歳未満まで延長

- 平成14年
(2002)
 - ・日本消防協会長特別表彰「まとい」受章
 - ・住民基本台帳ネットワークが運用開始
 - ・障害者支援費制度開始

- 平成15年
(2003)
 - ・丸亀市・綾歌町・飯山町合併協議会設立
 - ・給食センター完成
 - ・住民基本台帳ネットワーク2次サービス開始
 - ・スポレク香川2003スポーツチャンバラ大会開催

- 平成16年
(2004)
 - ・合併協定書に調印
 - ・飯山中学校で2学期制実施
 - ・スポーツクラブ飯山設立
 - ・ピーチスタジアム(城山グラウンド)完成

- 平成17年
(2005)
 - ・土器川河川敷に水辺の楽校竣工
 - ・飯山総合学習センター、東小川児童センター完成
 - ・飯山町閉町
 - ・丸亀市・綾歌町・飯山町が合併し、新「丸亀市」誕生

年 表（新丸亀市）

- 平成17年
(2005)
- ・新「丸亀市」誕生
 - ・飯山コミュニティバス運行開始
 - ・あやうた幼稚園開園
 - ・城乾小学校体育館落成
 - ・綾歌図書館開館
 - ・新市の木を「やまもも」、花を「さつき」に決定
 - ・新市誕生記念式典開催
- 平成18年
(2006)
- ・湯船道の来館者が50万人到達
 - ・三月議会で「丸亀市自治基本条例」可決
 - ・新堀湛甫石灯籠復元
 - ・全市立学校・幼稚園で二学期制
 - ・城下町に時を告げる「時太鼓」復活
 - ・全日本中学校陸上競技選手権大会開催
 - ・映画「UDON」ロードショー
 - ・九月議会で「丸亀市総合計画」議決
 - ・寄贈されたAED(自動体外式除細動器)を公共施設に設置
- 平成19年
(2007)
- ・日本歴史公園百選に亀山公園が選定される
 - ・市総合計画スタート
 - ・まち歩き「ちょっと寄り道こんびら街道・桜編・もみじ編」
 - ・にぎわいと憩いの場「スペース114」完成
 - ・厳しい渇水により給水場設置やプール・給食などに影響
 - ・県立丸亀競技場で北欧4ヶ国の選手らが世界陸上の事前合宿
 - ・幻のトウガラシ「香川本鷹」塩飽諸島で収穫
 - ・亀山公園遊園地惜しまれ閉園
- 平成20年
(2008)
- ・商店街活性化のため高校生が企画した万華鏡2008スペース114開催
 - ・国道32号バイパス開通
 - ・まち歩き「ちょっと寄り道こんびら街道・桜編」
 - ・後期高齢者医療保険制度始まる
 - ・丸亀市男女共同参画推進条例施行
 - ・世界麺フェスタ2008inさぬき・まるがめ麺づくり
 - ・丸亀競艇場ナイター施設着工
 - ・洞爺湖サミットにて丸亀うちわ紹介
 - ・消防新庁舎工事着工
- 平成21年
(2009)
- ・丸亀市新学校給食センターの起工式
 - ・広島で島内初のコミュニティバスの運行開始
 - ・四国初のナイターレース(ブルーナイター)が丸亀競艇で開幕
 - ・城乾コミュニティセンター(乾センター)改築完成
 - ・昭和27年2月開園以来、市民に親しまれてきた、亀山動物園が閉園
 - ・丸亀市立西中学校校舎完成
 - ・丸亀警察犬訓練所の「きなこ」を題材にした映画「きなこ」が映画化(来夏公開予定)

- 平成22年
(2010)
- ・中央学校給食センター、消防庁舎完成
 - ・四国初、第94回日本陸上競技選手権大会開催
 - ・高松空港に「空の駅かがわ」がオープン
 - ・映画「きなこ」全国上映
 - ・県道多度津丸亀線開通
- 平成23年
(2011)
- ・定住自立圏構想中心市宣言
 - ・初代丸亀市文化観光大使10名委嘱
 - ・丸亀市出身 前田信弘氏国民栄誉賞
 - ・しわく丸(丸亀～広島～小手島～手島)運行開始
 - ・琴勇輝関十両昇進
 - ・全国里山富士サミット開催
- 平成24年
(2012)
- ・原付ご当地ナンバープレート開始(うちわ・城)
 - ・定住自立圏形成協定締結
 - ・丸亀競艇 新スタンドオープン
 - ・カマタマーレ活動拠点を丸亀市に(事務所開設)
 - ・石巻市と災害時相互応援協定締結
 - ・丸亀城天守入場者7万人突破(7万740人)
- 平成25年
(2013)
- ・丸亀市が舞台の短編映画「MG-2416」制作
 - ・中野美奈子さんら5名を丸亀市文化観光大使に委嘱
 - ・丸亀高校が夏の甲子園に出場
 - ・本島で瀬戸内国際芸術祭開催
 - ・大相撲巡業 丸亀場所開催
 - ・カマタマーレ讃岐 J2昇格
 - ・丸亀城天守入場者8万人突破(8万3364人)
- 平成26年
(2014)
- ・秋田県由利本荘市と友好都市および災害時相互応援協定締結
 - ・丸亀市こども医療費助成制度がスタート
 - ・丸亀城おもてなし事業 丸亀市専属住みます芸人誕生
 - ・市庁舎等の整備における基本方針決定
 - ・中学生親善使節団が姉妹都市のサンセバスティアン市訪問
 - ・丸亀市と岡山県総社市、AMDの3者で災害時応援協定締結